

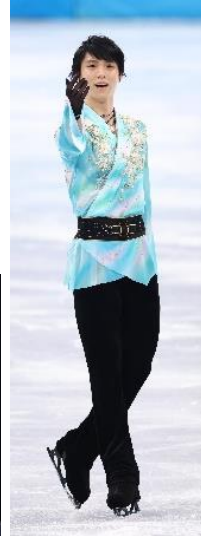


北海道・札幌

冬季オリンピック・
パラリンピック
の招致を目指しています



Japanese Paralympic
Committee



第5回北海道・札幌2030オリンピック・パラリンピック プロモーション委員会



札幌市／公益財団法人日本オリンピック委員会

－ 次第2 大会開催意義の取りまとめと今後の活用について －

第4回会議の振り返り

「SDGs / 経済・まちづくり」に対する委員の意見を分類・整理したもの（素案）

1 気候変動問題とウィンタースポーツの危機

2 アスリートが人々の意識にもたらす好影響

- 2-1 アスリートがもたらす好影響
- 2-2 アスリートによる子どもたちへの発信

3 人々やコミュニティーを巻き込んだ気候変動対策

- 3-1 ウィンタースポーツコミュニティーによる気候変動対策
- 3-2 一人ひとりの具体的な行動による積み重ね
- 3-3 大会開催を通じた気候変動対策の強いコミットメント

4 SDGsの達成と大会開催に向けたまちづくり

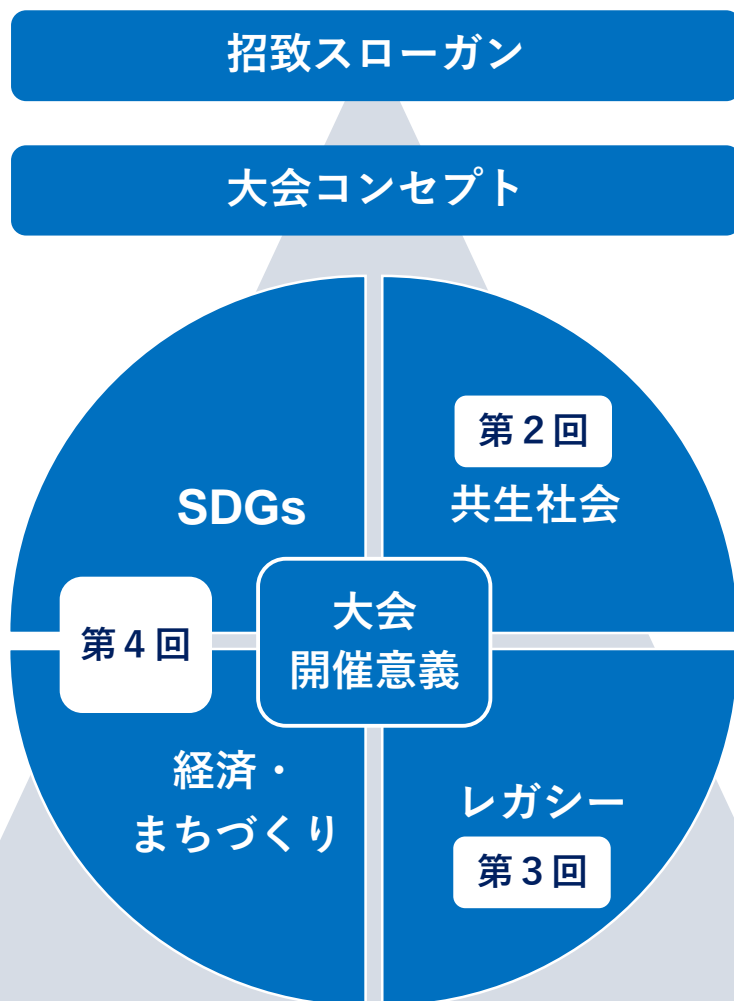
- 4-1 大会をきっかけとした具体的なまちづくりの展開
- 4-2 大会をきっかけとした社会課題の解決に対する人々の参加

－ 次第2 大会開催意義の取りまとめと今後の活用について －

大会開催意義の取りまとめ

大会開催意義の取りまとめ **【別冊】**

■ 全体構成について



第1編 招致スローガン・大会コンセプト

第1章 招致スローガン

第2章 大会コンセプト

⇒ 第2編の内容のポイントを整理し、国内外へのわかりやすい発信を目的として策定

第2編 大会開催意義について

第1章 誰もが暮らしやすい共生社会の実現

第2章 次世代につなぐ気候変動対策

第3章 未来に向けた経済・まちづくり

第4章 北海道・札幌2030大会が

もたらすレガシー

⇒ 各委員からのご意見を分類・整理し、開催意義を網羅的にまとめたもの

■ 「大会コンセプト」について

- プロモーション委員会における各委員からのご意見を踏まえ、大会開催意義のポイントを平易な言葉で、端的に整理したもの

■ 天然雪を守り、北海道・札幌から、世界に誇れる大会に。

札幌、北海道の豊富な天然雪と豊かな自然は、世界を魅了し続ける私たちの誇り。SDGs「行動の10年」、気候変動対策「勝負の10年」の目標となる2030年へ、私たちの誇りを守り、雪と氷の上で躍動するアスリートの姿をみて、夢や希望を描ける未来を子どもたちに残したい。私たちのアイデアと行動の輪を、北海道・札幌から世界へ。

■ 私が自分らしく生きられるまちで、社会で、誰もが参加できる大会に。

誰もが生涯健康で、人種、肌の色、性別、性的指向、性自認、言語、宗教、障がいの有無などに関わらず、互いを認め、協力し合える私たちのまちに、社会にしたい。ジェンダー平等を広げ、初のパラリンピックでバリアフリーを進め、冬でも誰もが快適に暮らせるまちに。アイヌの人々とともに、2030年、北海道・札幌で多様性が生み出す価値を世界と分かち合い、一人ひとりが主役となる大会にしたい。

■ 北海道・札幌が挑戦する、私たちの新しい大会に。

既成概念にとらわれない、新たな挑戦。大会を、私たちのまちに合わせて開催。大会のための恒設会場はつくり、徹底的に合理的な計画で、世界のアスリートが凌ぎ合い、称え合う、スポーツの本質と価値に集中。2030年、私たちの想像力と創造力で、人々に卓越した体験を届け、歴史の転換点だったと人々が記憶する大会に。

■ その他

- 第4回委員会でJOC・札幌市が共同で宣言した「北海道・札幌2030オリンピック・パラリンピック冬季競技大会に向けて」（クリーン大会宣言）を本書の参考資料として掲載

大会開催意義の取りまとめ



■ 今後の活用について

- ・ 「大会概要（案）更新版」「IOC将来開催地質問状」への反映
- ・ 出前講座を始めとする対話事業、各種機運醸成の取組を通じた発信
- ・ 大会組織委員会での計画や取組への反映
- ・ 札幌市のまちづくり計画への反映

<活用のイメージ（※第2回会議資料抜粋）>

2022 2023 2030

招致段階における反映

- 大会概要（案）更新への反映
- IOC将来開催地質問状への反映
- 対話事業（出前講座など）
- 各種機運醸成の取組 など

大会組織委員会への継承

- 大会組織委員会での計画や取組への反映
 - ・ 東京2020大会組織委員会では、以下の専門委員会が設置され、各種の取組を展開
 - ・ アスリート委員会
 - ・ 街づくり・持続可能性委員会
 - ・ 文化・教育委員会
 - ・ 経済・テクノロジー委員会
 - ・ メディア委員会

地域のまちづくりへの反映

- 札幌市のまちづくり計画への反映
 - ・ 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンや次期中期計画 など

－ 次第3 機運醸成について －

機運醸成の取組

各種イベント等における機運醸成活動

■ サッポロスマイルデー（9月8日（木）／八芳園【都内】）



■ さっぽろオータムフェスト（9月10日（土） - 10月1日（土）／大通公園）



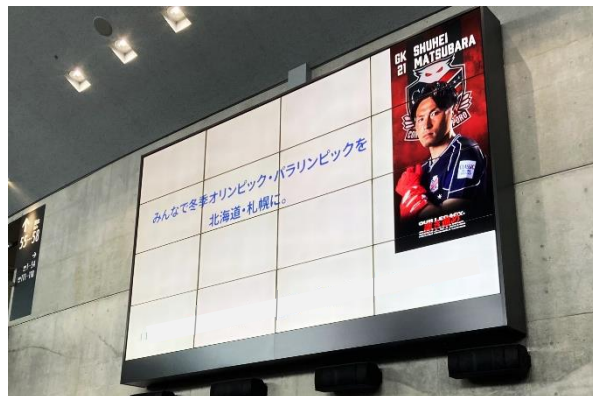
■ 札幌マラソン (10月2日(日) / 真駒内公園屋外競技場)



■ 日本経済団体連合会 (経団連) 視察 (10月7日(金) / 大倉山ジャンプ競技場)



■ 北海道コンサドーレ札幌との連携



※10/8「スポーツによるまちづくり」
応援宣言（三上GM・秋元市長）

■ 2030年北海道・札幌オリンピック・パラリンピック冬季競技大会招致PRイベント！

（10月15日（土）-16日（日）／イオン平岡店）



■ NoMaps 2022 (10月20日 (木) - 23日 (日) / 札幌市内各所)

- オリンピック・パラリンピックの価値やスポーツと環境をテーマにしたオンライントークセッション (※)
- LEDスカイランタンを使用した札幌初開催となる「さっぽろランタンナイト」による招致PR活動を実施

※ トークセッションの様子は、後日、下記URLにてアーカイブ配信を予定
<https://www.youtube.com/c/NoMaps/videos>



■ JOCアスリート委員による学校訪問（10月20日（木）／札幌市立西岡中学校）

- オリンピック・パラリンピックの魅力と環境保全の重要性を伝える学校訪問を行い、招致PR活動を実施



■ 今後の主要イベントとの連携予定

10/29 UHB杯ジャンプ大会

10/30 2022フードバレーとかちマラソン

11/25-27 アジアリーグアイスホッケー

11/22-
12/25 さっぽろホワイトイルミネーション
～ミュンヘンクリスマス市 in SAPPORO

来年2月 さっぽろ雪まつり

市内各所における都市装飾（商店街・工事仮囲い・区役所など）

- これまでの市内都心部に加えて、区役所その他の施設で装飾・懸垂幕掲出を実施



ワークショップの開催

- 大学・専門学校の学生等、若い世代に大会の開催意義や将来のまちの姿を考えてもらう機会として、ワークショップを開催
- 『私たち・札幌市が、2030年に達成すべき（達成したい）まちづくりのアイデアを考えよう！』をテーマに、グループワークを実施
- 市内の大学・専門学校、企業など、計17回・375名が参加

<ワークショップにご参加いただいた皆様（順不同、10月25日時点）>

大 学

札幌医科大学、北星学園大学、北海学園大学、札幌大学、北海道大学、札幌市立大学、札幌国際大学、東海大学

専門学校

札幌ファッションデザイン専門学校、北海道スポーツ専門学校、北海道情報専門学校

企 業

北陸銀行琴似支店

その他

YOSAKOIソーラン祭り関係者

⇒ ワークショップで得られた若い世代の意見を「100のアイデア」として、11月公表予定の「大会概要（案）更新版」に盛り込むことで、市民がより共感できる計画を目指す。

ワークショップで出たアイデア（例）

「スポーツ・健康」

- ・ ウィンタースポーツ版“甲子園”イベントを札幌に
- ・ スポーツ医療の普及で長くスポーツを楽しめる街
- ・ 多様なまち歩きツアーで「健康づくり×観光」
- ・ シニアもスポーツで輝く！マスターリーグ開幕

「社会」

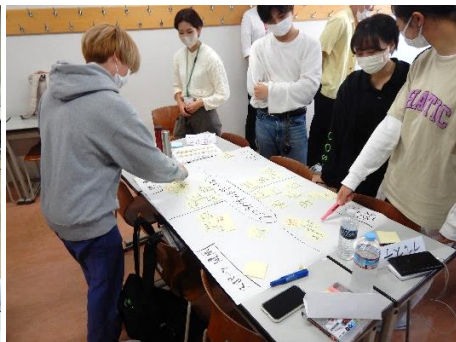
- ・ 点字ブロックが無線通信で道案内
- ・ 子供の安全、ドローンが見守ります
- ・ “目に見えない”障がいに対する理解が深まる
- ・ 街中に学習スペースが点在！文教の街

「経済・まちづくり」

- ・ 凍結しない線路を開発！さようなら遅延
- ・ 観光しながら働く！ワーケーションの聖地となる
- ・ 北の自然を生かしたテーマパーク施設が人気！
- ・ ふるさと納税の返礼にNFTアートなど特別感を

「環境」

- ・ 電気自動車の普及率、国内トップクラス
- ・ 3R推進の回収BOXを全域整備
- ・ My箸 Myストローなど、My〇〇がカッコいい街
- ・ 街路樹を市民が育む仕組み（基金）を作ろう！



今後のプロモーション委員会の活動内容

■ 基本的な活動方針

- 今後の「狙いを定めた対話」への移行を見据え、機運醸成や理解促進を一層進めるため、取組の方向性や、招致応援プログラムも含めた具体的なプロモーションについて意見交換
- 狙いを定めた対話への移行後は、世界に向けたプロモーションも含めて意見交換

■ 今後の想定スケジュール



国内の機運醸成・理解促進の一層の推進

- 招致応援プログラムの一層の活用
- ウィンタースポーツシーズンでの取組
- アスリートと連携したオリパラ教育やイベント
- SNSやメディアを活用した発信の強化

国際プロモーションによる世界への発信

- IOCや世界に対する開催意義の発信
- IOCが定める国際プロモーションや広報活動 (WEB・ニュースレター等)

－ 次第4 招致スローガンの決定について －

招致スローガンの決定

プロモーション委員会・ワーキンググループ（WG）における検討経過

時 期	内 容
第1回WG (9月2日)	・ スローガンの方向性や盛り込みたい要素について意見交換
第4回プロモ委 (9月8日)	・ スローガン例の提示・意見交換、WG設置報告
第2回WG (9月16日)	・ たたき台を提示、盛り込むキーワード等について意見交換
※プロモ委委員へスローガン案（たたき台）を提示・意見聴取（9/16-20）	
第3回WG (9月26日)	・ スローガン10案の提示⇒インターネット応募企画3案の絞り込み
※インターネット応募企画（10月4日～17日）	
第4回WG (10月17日)	・ 集計結果を踏まえたスローガン最終案の決定
第5回プロモ委 (10月27日)	・ スローガンの決定・発表記者会見

スローガン案作成の考え方（※プロモ委・WGで出された意見を踏まえ整理）

■ 基本とすべき考え方

- 変わっていく、変えていく姿勢を伝える。（新しい形の大会、変えていく、挑戦する力）
- クリーンな大会を目指すことを伝える。（クリーンな大会）
- 主体的な関わりや参画を促す姿勢を伝える。（当事者意識、市民が主体、自分ゴト）
- 大会開催でもたらされるレガシーにより、まちが変わっていくことを伝える。

■ スローガンのターゲット

- 賛成、反対のどちらでもない中間層をターゲットとする。
- 国内機運醸成への活用を基本としつつ、国際向けにも活用しうるものとする。

インターネット応募企画（3案）

A案：世界が驚く、冬にしよう。

「挑戦していく意思・覚悟」「世界に誇れる大会」「強気」といった要素を反映

B案：NAMARA熱い！真っ白な舞台へ

「北海道・札幌らしさ」、「クリーンで新しい大会」といった要素を反映

C案：未来のために、いま変えよう。

「未来志向」、「新たな大会」、「変えていく」といった要素を反映

インターネット応募企画の結果について【10月4日（火）－17日（月）】

A案：世界が驚く、冬にしよう。

6, 837件

B案：NAMARA熱い！真っ白な舞台へ

5, 486件

C案：未来のために、いま変えよう。

3, 403件

総数 15, 726件

※正当な応募と判断した件数のみ集計しています。

主な自由意見

A案：世界が驚く、冬にしよう。

6, 837件

【シンプル、インパクトがある、わかりやすい】 231件

- ・ 一番シンプルでわかりやすい
- ・ 簡潔なのにインパクトがある

【ワクワク感、期待感、前向きさ等が感じられる】 146件

- ・ 「世界が驚く」にワクワク感を感じる
- ・ オリンピックへの期待感を感じられる

【世界を意識している／意識できる、北海道・札幌の魅力等を世界に発信】 64件

- ・ オリパラなので「世界」を意識できるスローガンに
- ・ 北海道、札幌の魅力を世界に伝えたい

【具体的なイメージが湧かない、抽象的、ありきたり】 18件

- ・ 「驚く」の具体的なイメージが湧かない
- ・ 抽象的すぎる

B案：NAMARA熱い！真っ白な舞台へ

5, 486件

【北海道・札幌らしい、親しみが感じられる】 694件

- ・ 地元感、地域性があるって良い
- ・ 方言があると親しみやすい

【NAMARAを世界に発信、北海道・札幌が広まる機会になって欲しい】 212件

- ・ 世界に北海道の言葉を知らせたい
- ・ NAMARAを世界に広めるいい機会

【雪や氷、ウィンタースポーツをイメージできる】 30件

- ・ 北海道の白い雪、氷の世界を表している
- ・ 北海道とウィンタースポーツをイメージできる

【NAMARAの意味がわからない、わかりにくい】 55件

- ・ NAMARAの意味がわからない
- ・ NAMARAは世界の人にわかりづらい気がする

C案：未来のために、いま変えよう。

3, 403件

【クリーンな大会を目指すことが伝わる】 124件

- ・ 東京大会のイメージを払拭したい
- ・ オリンピックのあり方を札幌大会で変えるべき

【環境問題、SDGsを意識したスローガンで共感できる】 118件

- ・ 世界平和とSDGsをかけているようで良い
- ・ 子どもたち、未来のために変わることが伝わってよい

【世界平和やコロナの終息等、未来に向けた言葉である】 68件

- ・ 色々と不安定な世界の情勢を変えたい
- ・ スポーツを通じて世界平和を実現してほしい

【オリンピックのスローガンであることがわからない】 64件

- ・ オリンピックを連想できない
- ・ 何を变えたいのかがわからない

スローガン最終案

世界が驚く、冬にしよう。

誰も見たことがないような、新しいオリンピック・パラリンピックで、
世界中の人々を驚かせたい。

天然雪に恵まれた舞台から生まれる、
アスリートたちの卓越したパフォーマンス。
地球を守り、自然と美しく調和する、これからの都市と暮らしの在りかた。
あらゆる違いを尊重し、認め合う社会。
これらを実現し、世界と分かち合う。

これまでの常識を超えたオリンピック・パラリンピックに、
みんなで挑戦し、ともに作りあげていきます。

招致スローガンの決定

今後の活用について

■ 招致スローガン公表（10/27）に合わせた展開

(1) 新規キービジュアルの制作

- ・ 招致スローガンと併せて記者会見での公表を予定

(2) WEBサイト・SNS（メインバナー・アイコン更新）

- ・ 招致WEBサイト
- ・ 各種SNS（Twitter／Instagram／YouTube）
- ・ 札幌市公式ホームページ、JOC公式ホームページ

< 招致スローガンキービジュアル >



■ 招致スローガン（キービジュアル）を活用した当面の広報PR（※公表後順次）

(1) 広報PRツールの作成

- ・ポスター・チラシ
- ・横断幕
- ・PR動画
- ・その他、様々なPRグッズの制作

(2) 具体的な活用策

- ・関係団体による上記ツールの積極的な活用

招致応援プログラム



- ・さっぽろ・大通エリアを中心に、集中的に展開（※更新のタイミングを計りながら実施）

都市装飾・交通広告



招致スローガンテーマとしたキャンペーンにより、広く一般への浸透を図る。

<以下、イメージ例>

- ・子ども世代：小中学生を対象とした絵画キャンペーン など
- ・若者世代：学生のアイデアコンテスト開催 など
- ・大人世代：SNSを活用した写真・動画投稿キャンペーン など

多くの人々を 巻き込んだ取組

